

平成28年度第4回人間文化研究機構教育研究評議会 議事概要

○日 時：平成29年3月16日（木） 10:00～11:55

○場 所：自然科学研究機構及び情報・システム研究機構合同会議室

○出席者：荒木、稲賀、今西、大塚、影山、木部、小長谷、小松、佐藤（友）、佐藤（洋）、須藤、谷口、寺島、西尾、野家、速水、平川、藤尾、三田村、吉田の各評議員

○陪席者：小泉監事、小池事務局長

○事務局：監査室長、歴博管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同財務課課長補佐、国文研管理部総務課長、その他関係職員

○概 要：

議事に先立ち、平川理事から、本日の会議は機構長が体調不良により出席できないため、機構長の命を受け、代理として本会議を主宰する旨説明があった。また、事務局から、定足数を満たしている旨の報告及び配付資料の確認があった。

議 題：

（議事概要）

（1）平成28年度第3回議事概要について（資料1）

平川理事から、平成28年度第3回教育研究評議会議事概要について、議事概要署名人に確認いただいた旨報告があり、本評議会の同意を得た。

また、平成28年度第4回教育研究評議会の議事概要署名人として、小松評議員及び荒木評議員が選出された。

（審議事項）

（1）平成29年度計画について（資料2）

小長谷理事から、資料2に基づき、平成29年度計画について説明があり、審議の結果、了承された。なお、本件に関し、広領域連携型基幹研究プロジェクトに係る計画において、連携する他機関を明示しているものとしていないものがあるとの意見があり、小長谷理事から研究テーマごとに分かるような記載に修正したいとの説明があった。

また、本件については、挙げられた意見等を踏まえ、必要な修正を行った上で、役員会での議を経て、3月末に文部科学省に提出する旨補足説明があった。

（2）平成29年度人間文化研究機構予算編成方針について（資料3）

平川理事から、資料3に基づき、平成29年度政府予算案の報告があった後、平成29年度人間文化研究機構予算編成方針について説明があり、審議の結果、了承された。

（3）博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業の開始に伴う規程等の制定等について（資料4）

平川理事から、資料4に基づき、博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業の開始に

伴う規程等の制定等について説明があり、審議の結果、了承された。

また、本件に関し、可視化はイメージされやすいが、高度化は色々な内容を含むものであるため、何が高度化なのか、どう展開していくのか、機構内で議論することが必要ではないかとの意見があり、平川理事から当該事業の推進委員会において、新しい手法で人文学の研究成果を広く一般にも広めるべく進めていきたいとの説明があった。

（4）人間文化研究機構組織規程等の改正について（資料5）

平川理事から、資料5に基づき、国際日本文化研究センター及び国立民族学博物館の改組に伴う、人間文化研究機構組織規程等の改正について説明があり、審議の結果、了承された。

（5）研究教育職員及び特定有期雇用職員に関する規程の改正について（資料6）

平川理事から、資料6に基づき、研究教育職員及び特定有期雇用職員に関する規程の改正について説明があり、審議の結果、了承された。

（6）年俸適用者に係る業績評価の実施について（資料7）

平川理事から、資料7に基づき、年俸適用者に係る業績評価の実施について説明があり、審議の結果、了承された。

また、本件に関し、以下の意見等があった。

- ・年俸適用者の業績評価の給与への反映時期とその原資について質問があり、平川理事から、作業部会及び年俸制評価委員会を経て5月末に評価を確定し、4月に遡り給与に反映したい、またその原資は機構長裁量経費から確保する旨説明があった。
- ・評価区分ごとの割合は決まっているのかとの質問があり、平川理事から、評価初年度は枠を設けずに進めた上で、財源的な調整を行う予定であり、年俸制評価委員会に判断してもらいたい旨説明があった。

（報告事項）

（1）企画戦略会議における審議の状況について（資料8）

小長谷理事から、資料8に基づき、企画戦略会議における審議の状況について報告があり、併せて『今後の共同利用・共同研究体制の在り方について（意見の整理）』の中で機構が求められている対応等について説明があった。

（2）歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業について（資料9）

平川理事から、資料9に基づき、歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業について報告があった。

（3）総合人間文化研究推進センターにおける実施事業の進捗状況について（資料10）

小長谷理事から、資料10に基づき、総合人間文化研究推進センターにおける実施事業の進捗状況について報告があった。

（4）総合情報発信センターにおける実施事業の進捗状況について（資料11）

佐藤理事から、資料11に基づき、総合情報発信センターにおける実施事業の進捗状況について報告があった。

（5）研究教育職員の人事異動について（資料12）

事務局から、資料12に基づき、平成28年度下半期の研究教育職員の人事異動について報告があった。

（6）平成29年度人間文化研究機構教育研究評議会開催日程について（資料13）

事務局長から、資料13に基づき、平成29年度人間文化研究機構教育研究評議会開催日程について報

告があった。

最後に、平川理事から、平成29年3月末をもって退任される評議員等が紹介され、今西国文研館長、須藤民博館長、寺島国文研副館長及び小池事務局長から挨拶があった。

以上、この教育研究評議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成29年4月7日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 評議員 _____
小 松 和 彦

署名人 評議員 _____
荒 木 敏 夫